

事前評価個表

整理番号	14
------	----

地域（地区）名	ゆらがわ 由良川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	京都府	対象市町村	ふくちやま 福知山市ほか7市町
事業実施期間	R3年度～R7年度（5年間）	事業実施主体	府、市町村、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は京都府の北部に位置し、森林面積は185千haと区域面積の77%を占め、対象民有林は180千ha（森林全体の97%）、うち人工林は67千ha（人工林率37%）となっている。また、人工林の齢級構成は、XⅠ～XⅢ齢級に集中しており、X齢級以上が74%を占めるなど、森林資源がますます充実している。</p> <p>これまで、森林の公益的機能の維持・増進を図るとともに、充実した森林資源を有効活用するため森林整備を推進してきたが、近年、集中的かつ高強度の豪雨等が多数発生し、山地災害のリスクが高まる中で、森林の公益的機能の十分な発揮に対する地域住民の期待はより一層高まっている。併せて、既設林道等も有効に活用し、本地区内に存する木材加工施設等と情報を共有しながら、森林整備により発生した間伐材等の安定供給を図り、資源の循環利用と地域林業の成長産業化を目指す必要がある。</p> <p>これら地域の現状を踏まえ、森林の公益的機能の持続的な発揮と持続的な森林経営の確立に向けて、本計画に基づき、効率的な施業に必要不可欠な林道の整備と森林経営計画等に基づく計画的な間伐等の森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：3,731ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、樹下植栽等、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>路網整備：林道開設 延長 5,066m</p> <p>総事業費：3,507,671千円（税抜き 3,188,792千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C = 2.82$</p> <p>（総便益（B）=12,177,315千円、総費用（C）=4,318,010千円）</p>
評価結果	<p>必要性：当地域における森林施業の遅れは齢級構成の現状から顕著であり、間伐等を中心とした森林整備の計画は森林の公益的機能を発揮させる上で必要である。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：既設の路網に加え、今回開設する林道等を有効に活用しながら、間伐等により発生する間伐材を積極的に利用することとしており、地域資源の循環利用と地域林業の活性化に向け有効な計画である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：京都府

地域(地区)名： ゆらがわ
由良川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	3,307,385	
	流域貯水便益	817,953	
	水質浄化便益	3,001,991	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,935,133	
環境保全便益	炭素固定便益	1,194,104	
木材生産等便益	木材利用増進便益	23,169	
	木材生産確保・増進便益	1,543,116	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	2,510	
	森林整備促進便益	351,954	
総 便 益 (B)		12,177,315	
総 費 用 (C)		4,318,010	
費用便益比	$B \div C = \frac{12,177,315}{4,318,010} = 2.82$		

森林環境保全整備事業 由良川地域(京都府)



凡 例	
	計画区界
	事業区域
	森林整備区域
	市町村役場